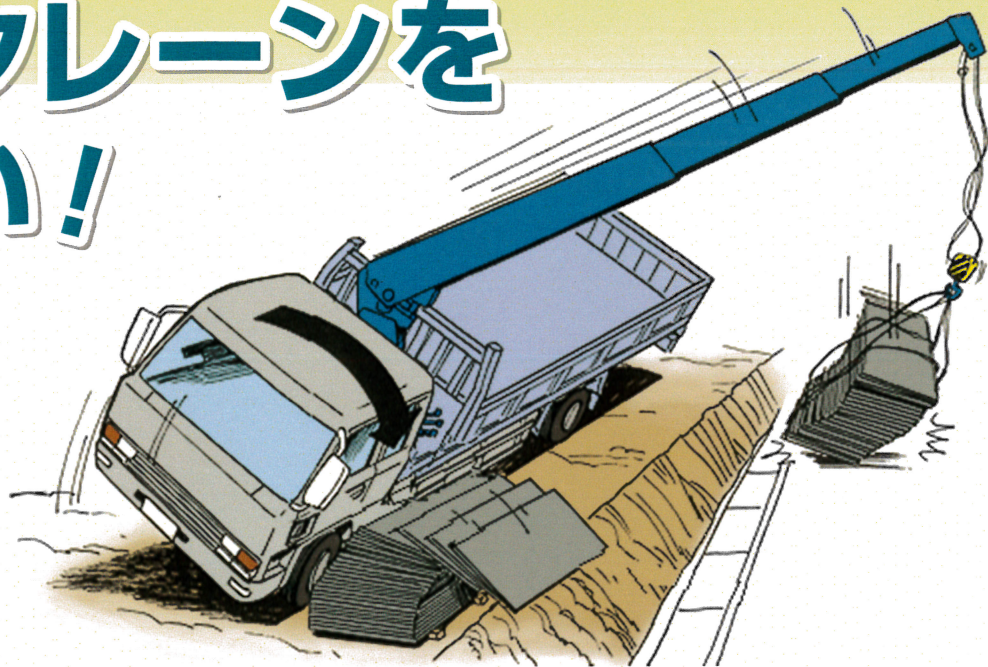


ストップ・ザ・転倒事故!

# 移動式クレーンを倒さない!



## クレーンを搬入する前に作業計画を確認しよう!

1. 現場に搬入する移動式クレーンの能力が現場の作業条件に合致しているか確認するために必ず作成すること。
2. 移動式クレーン運転士が確認し、現場の作業条件に機体の能力が合致していないときは、改善すること。
3. 解除キーの保管は、現場搬入時に責任者が保管すること。

**現場への搬入、搬出はよいか!**  
**作業場の状況はよいか!**  
**作業方法はよいか!**  
**作業指揮者は配置されているか!**

**移動式クレーン作業計画書**

事業所名  
所在地  
TEL FAX

1.クレーン作業受注内容 (太線枠内は受付時に記入、その他は運転士が記入)

受注日時	平成 年 月 日 時 分	受注者氏名	
受注先事業所		受注先担当者名 TEL	
作業予定期間	月 日 時 分 ~ 月 日 時 分 予定		
搬入クレーン能力	最大吊上げ ton	主ジブ長さ m	補助ジブ長さ m
	メーカー	機 械 別	トラック・ホイール・クローラ 機種名
運転士氏名	委託事業所名・TEL		
作業場所	運転士確認	変更作業内容	運転士確認
作業内容			
※アウトリガ計	良・否		良・否
最大荷重予定	ton	良・否	ton 良・否
作業半径予定	m	良・否	m 良・否
最大揚程予定	m	良・否	m 良・否
現場責任者名	現場責任者確認		

搬入クレーンの能力は、現場の作業条件を満たしていますか。 良・否

2.作業現場の相互事前確認 ○印又は×印でチェック

現場責任者名	合 図 者 名	手 合 図 者 名	手 合 図 者 名	手 合 図 者 名	手 合 図 者 名
作業指揮者名	玉 掛 け 者 名	玉 掛 け 者 名	玉 掛 け 者 名	玉 掛 け 者 名	玉 掛 け 者 名
運 転 士 名	見 張 監 視 者 名	見 張 監 視 者 名	見 張 監 視 者 名	見 張 監 視 者 名	見 張 監 視 者 名
安全装置確認	自動停止	警報装置	外部表示	外れ止め主・補	その他( )
解除キー保管責任者氏名					

3.移動式クレーン作業現場状況確認 (○印又は×印でチェック)

設置状況	設置地盤	敷板利用	旋回範囲(障害物)	架空電線対策	その他( )
アウトリガ張出し状況	前後左右	その場張出し	最小張出し	中間張出し	最大張出し
車体機械回り確認	駐車ブレーキ	車止の状態	責任者確認氏名		固定ピン

**禁止事項**  
 安全装置解除・横引き・斜吊り・ジブ伸長走行・性能外吊り荷走行・平均風速10m/秒以上

※ 近隣の環境(学校・病院・住宅)に配慮し、運転席を離れる場合はエンジンストップして下さい。  
 ※ クレーンの設置場所変更などで移動する場合は、その都度上記2～3の項目を必ず確認して下さい。  
 ※ 作業開始前点検は、メーカー様式、又はクレーン協会点検様式に従って下さい。

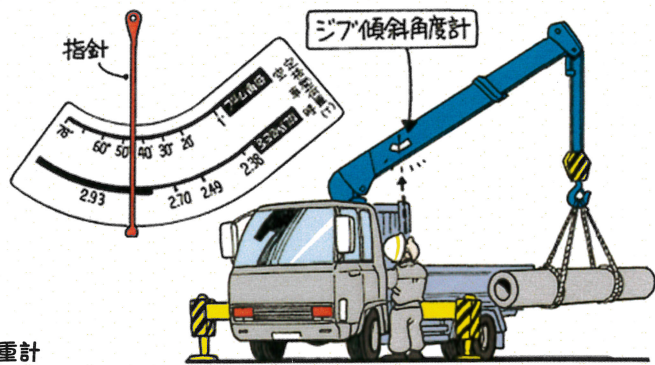
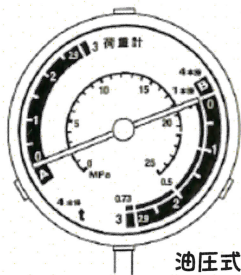
作成 (社)日本クレーン協会東海支部 監修: 愛知労働局

## クレーンが倒れる4つの要素

### その1 定格総荷重を超える荷つり作業

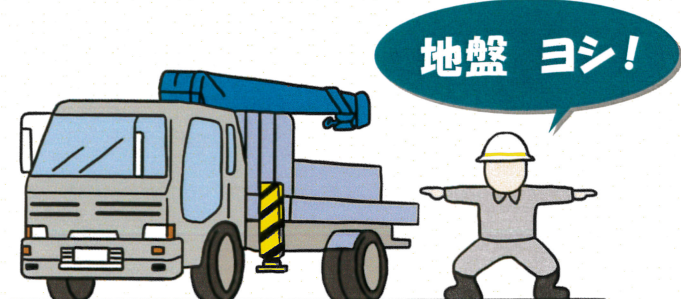
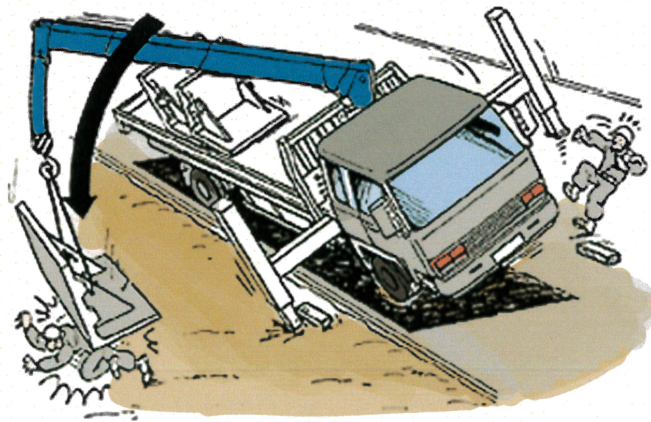
移動式クレーンはジブの長さや傾斜角によりつり上げできる重量が変わってきます。ジブ傾斜角と荷重計を必ず確認しましょう。

つり荷の荷重 ヨシ!



### その2 軟弱地盤での荷つり作業

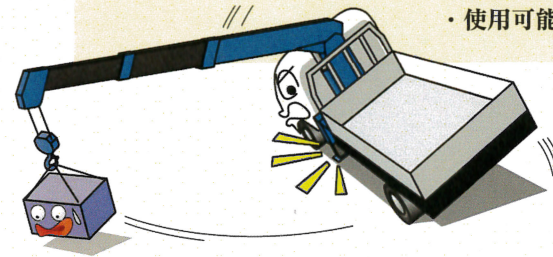
軟弱地盤や傾斜のある場所での作業は避けましょう。必要により、地盤部に補強・養生を行うこと。転倒事故の4割はアウトリガの沈下が原因。



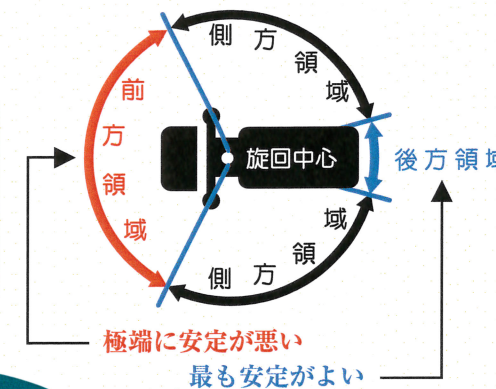
### その3 アウトリガの設置が不十分

アウトリガ張出し幅や旋回方向で定格総荷重は変わります。アウトリガは最大に張出すこと。やむを得ず中間張出しまたは最小張出しのときは……

- ・最小張出し時の性能で作業する。
- ・使用可能なジブ長さまでで作業する。



アウトリガ ヨシ!



### その4 無意識に操作する

同じ動作を続けていると無意識に何も考えず、慣れで操作することがあります。また、熟練した作業で途中で慣れない作業が入った場合もついつい通りやっけてしまいます。操作したまま作業指示をしたことはありませんか?

無意識に操作するとクレーンが横転する危険があります。

“指差し呼称で事故防止!”

